



名古屋名駅ロータリークラブ
承認：1991年4月17日
例会日：水曜日 12:30～
例会場：名鉄ニューグランドホテル

会 長：笹谷俊道
副 会 長：加藤定伸
幹 事：岩井孝真
クラブ会報：森 美穂

2021-22 年度 R.I. 会長
シェカール・メータ

●名古屋名駅ロータリークラブ 事務局：TEL.052-453-0808 FAX.052-453-0800 E-mail: meiekirc@f5.dion.ne.jp http://www.nagoya-meiekirc.com

第1397回例会 (和 食)

名駅・宮の杜2RC合同ガバナー公式訪問例会 コロナゼロ・カーボンゼロ。人類の危機を救うロータリーに！

2021年11月17日(水)
(令和3年)晴 No.15

- ☐ 司会 山田晃也 会場運営委員
☐ ロータリーソング 「君が代」「四つのテスト」
☐ ゲスト紹介
RI第2760地区 沓名俊裕ガバナー
細井英治地区幹事 本間育子地区事務長

- ☐ 出席報告 会員総数84名(免除者15名)
義務者出席57名 免除者出席11名 総数68名
出席率85.00%



会長あいさつ

笹谷俊道会長

本日はガバナー公式訪問です。
沓名俊裕ガバナー、細井英治地区幹事、本間育子地区事務長、ようこそお越し頂きました。

先程、沓名ガバナーから「毎週生演奏なんですか？」と聞かれました。「もちろんですよ」と申し上げました。ピアニストはchiaさんです。いつも食事の時に良い音楽を聴かせて頂きありがとうございます。実は私のリクエストで今日もリチャード・クレイダーマンの「星空のピアニスト」を弾いて頂いております。とても心の和やかになる曲です。

本日は11時半から1時間程、ガバナー会長幹事懇談会を開催し、ガバナーはじめ3名様と、名古屋宮の杜RCの鈴木拓将会長、堀江大介幹事、そして私も笹谷と岩井孝真幹事が参加し、色々なお話をさせて頂きました。その中身は4つでした。①本年度会長方針に沿ったクラブ活動の具体的な内容について。②奉仕活動、ロータリー奉仕デーにおけるクラブ活動の内容について。③会員増強に関してクラブの目標数値と具体的な進め方について。④ガバナー方針のコロナゼロ・カーボンゼロに対するクラブとしての取り組み方についてでした。鈴木会長と私は共に丁寧にお話し申し上げました。

私事ですが、沓名俊裕ガバナーの「俊」は私の名

前・俊道の「俊」と一緒なんですね。「裕」は私の家内の名前・裕子の「裕」と同じです。素晴らしいご縁だなと感じております。

口幹事報告

岩井孝真幹事

- (1) 来年ヒューストンで開催される国際大会の団体登録、クラブ受付の締切は11月20日(土)です。参加予定の方は至急事務局までお申込み下さい。
- (2) 3月19日(土)より2泊3日でRYLAセミナーが開催されます。15～30歳までの青少年が対象です。申込みは今月30日(日)までですが、予定の方が急遽辞退されたので、ご家族・会社でご参加頂ける方は事務局までお申込みをお願いします。
- (3) 次週11月24日(水)は休会。12月1日(水)は年次総会を開催します。案内ほか資料等は開催1週間前までにご連絡しますのでご確認ください。
- (4) 30周年記念誌用原稿の提出締切は11月19日(金)です。専用サイトからご提出下さい。
- (5) 本日例会後、第5回理事会を開催します。

口ガバナー紹介

笹谷俊道会長

ガバナーの沓名俊裕様をご紹介申し上げます。安城RC所属、1951年(昭和26年)3月1日生まれです。職業分類はスポーツクラブ。株式会社東祥の代表取締役会長です。

我が名駅RCの小室健次郎さんはとても駄洒落がお好きな方ですが、実は沓名ガバナーも大変駄洒落がお好きです。ガバナー事務所のホームページ

12月は疾病予防と治療月間です

< 例会開催予定 >

◇第1398回12月1日(水) 通常例会
誕生日・結婚記念日祝福 年次総会
新会員卓話 歌田武郎さん
「ロータリーの友」12月号配布

◇第1399回12月8日(水) 通常例会
尾張中央RCとの合同例会

11月24日(水) 休会 定款第7条第1節(d)(1)取消

には皆名ガバナーがマンガになっています。ゴルフもとても好きなので、ゴルフクラブを磨きながら「雨になり、たいくつなです」と仰っております。

ロータリー歴は、1995年1月に入会され、様々な要職を経てガバナーに就任されています。公職としては、安城商工会議所の会頭、安城市体育協会会長でもいらっしゃいます。

皆名ガバナーのお話を聞くのは私は今日で5回目ですが、とてもさわやかで、語り口のやさしい方です。しかも本質をズバツとつくお話をされますので、この後楽しみにして頂きたいと思います。

ガバナー講話



国際ロータリー第2760地区
皆名俊裕ガバナー

名古屋名駅RC、名古屋宮の杜RCの公式訪問に来ることができ、本当に嬉しく思っております。7月にガバナーに就任して、さあ公式訪問に出かけるぞと思いきや、緊急事態宣言で大変な状態になりました。本来なら11月6日、7日の地区大会までに公式訪問を終えなければいけないというルールがあるのですが、延期が続出しました。ある意味、私にとってはロータリーの皆さん方にお会いできる期間が長くなり、大変幸せだなとも思っております。そして今日は盛大なる歓迎を頂き、心より御礼申し上げます。

名駅RCには神野バスターガバナーという私の師匠さんみたいな方がお見えになります。私の年度のWFF実行委員長でもあり、前年度のRI会長代理でもあります。そして、今日は宮の杜RCの鈴木会長ともお話しでき、実にさわやかな良いクラブだなと実感しました。若い人たちが新しいロータリーの幕を開けるのだという期待も感じました。

では、まずRI会長のご紹介です。シェカール・メータRI会長はインド・西ベンガル州、カルカタ・マハナガルRC所属で、1984年にロータリークラブに入会しました。「超我の奉仕」に特に感銘を受けてロータリー活動をされています。

本年度のRIテーマは「Serve to Change Lives」（奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために）です。私も「チェンジ」という言葉を使っていますが、Changeには色々な意味があって、豊かにするという意味で使われているようです。

まず強調されているのが、120万人の会員を130万人に増やしたいということです。「Each One, Bring One」（みんなが1人を入会させよう）と仰っています。そのくらいの勢いで頑張れば130万人に届くということだと解釈しております。また、「DO MORE GROW MORE」（もっと行動し、もっと成長しよう）とも表現されています。

2番目に強調されているのが女性のエンパワメントです。女性にかなりターゲットを絞っておられます。インドではまだまだ女性の地位は低くなっ

ています。日本はそこまでではありませんが、ロータリーを見ていると女性の比率はまだ低いのが現状です。しかし名駅RCは12%だそうで、大変素晴らしいなと思っております。

3番目が「ロータリー奉仕デー」です。ロータリーのメンバー以外の参加者を25%以上にしてほしい、また、2クラブ以上の合同で社会奉仕的なイベントを展開してほしい、と要望されています。

コロナゼロ・カーボンゼロを目指して

これらのRI会長のテーマをもとに私の地区方針を考えました。そして、「チェンジロータリー 新時代への成長に！ ～ コロナゼロ・カーボンゼロ支援 ～」、「人類の危機を救うロータリーになろう！」というテーマとしました。これについて色々な角度からご説明をさせていただきます。

まずは「コロナゼロ・カーボンゼロ支援」です。今現在2つの世界的な危機があります。1つは新型コロナウイルス感染爆発、もう1つは地球温暖化問題です。2月の日経新聞にビル・ゲイツの言葉として、短期的には新型コロナウイルス感染爆発、長期的には地球温暖化問題が世界の危機だ、と明確に書いてありました。私もまさにその通りだなと考えました。

新型コロナウイルスは第5波まで来た訳ですが、10月から急激に感染者が減りました。まだ第6波が来るという声もあります。しかし先日の地区大会で森永卓郎先生も「今のままだったら第6波は来ないでしょう。海外から違う種類のウイルスが来れば感染が広がる可能性はあるかもしれないが」というお話をされていました。11月6日、7日の地区大会は、名駅RC、宮の杜RCにも沢山の皆さん方にご参加頂き、無事リアルな形で開催することができました。他の地区でも11月開催のところはかなりありましたが、ほとんどの地区がハイブリッド型の地区大会でした。私は11月には感染者はかなり減少すると考えていましたので、思っていた通りリアルな地区大会を開催することができました。

新型コロナウイルスは非常に多大なる影響を及ぼし、特に宿泊、飲食娯楽、サービスを中心にかなりの被害を蒙りました。私のところもサービス業ですので多大な被害を蒙りました。そういった負の部分はありますが、オンラインだ、Zoomだ、といった言葉が飛び交うようになり、デジタル化を加速させました。そういった意味で、新しい時代を開いたという面もあるだろうと思います。

もう1つの地球温暖化問題は、皆が意識を持って取り組むことが必要です。日本も2050年にカーボンゼロ、カーボンニュートラルを目標設定しております。しかしながら、この前の新聞にも2030年にCO2が16%増になるデータもあるという記事が載っていました。今、実質40億炭素トンくらいの量を余分に排出してしまっています。カーボンゼロには、各個人も各企業も現在の約半分を目安にしてCO2の排出を止めていかなければいけません。

地球温暖化によって、干ばつ、大雨、気候変動、生

態系への影響、農作物被害などが起きます。2760地区には4700名のそうそうたるメンバーがみえますので、そういった方々がカーボンゼロの意識を持ってもらえれば、この人類の危機を救うロータリーになっていくだろうと私は確信しています。

カーボンゼロを実際にどう実践すればいいのか、という質問を非常に多く頂きました。環境省が「ゼロカーボンアクション30」を提案しています。大きく8項目あり、①エネルギーの節約・転換、②太陽光パネル付き・省エネ住宅に住む、③CO₂の少ない交通手段を選ぶ、④食口スをなくす、⑤環境保全活動への参加、⑥CO₂の少ない製品・サービスを選ぶ、⑦3R、⑧サステナブルなファッションです。その中に具体的な要件も書いてありますので是非1度ご覧頂き、どれなら取り組めるのか考えて頂きたいと思います。1つでも2つでも取り組むという姿勢が大切です。1歩進めば2歩3歩と前に進みますが、何もしないと全く前に進みません。まずは自分のできるところから1歩前に出ることです。

あるクラブでは12項目のカーボンゼロを実践するプランを作りました。夏のエアコンは1度上げ、冬のエアコンは1度下げる、往復8km程の距離は車は使わず自転車や公共交通機関を使う、などの目標を作って、自分たちでできることを実践してみようと言っていました。

この2760地区は愛知1つですので、私は“We are one”、4700名の会員が1つになることで大きな大きなインパクトを与えることができると考えています。

皆さん方が付けておられるゼロバッジも1つの啓蒙活動となります。たかだかバッジと言われるかもしれませんが、されどバッジです。SDGsの始まりにも17色のバッジがありました。



時代の変化に対応して、チェンジロータリー

続きまして、行動方針です。

①「クラブの発展なくして、ロータリーの発展なし」。RIからの指示がガバナーに来て、ガバナーからクラブに行く。しかしながら根底にあるのはやはりクラブの皆さん方の元気です。それがあってはじめてRIも元気になります。2760地区がより元気になるために、そして地域に貢献度の高いロータリーになるために、2760地区として応援していきたいと思います。それには84クラブと地区が一丸となって取り組むことが大事で、それによって内外に存在感を出すことができると考えています。

②「チェンジロータリー」。1905年、ロータリークラブがシカゴで発足し、1920年に東京RCが初めてできました。その時のことを考えると、「ロータリーの木」で象徴されているなと感じます。「ロータリーの木」には、親睦、例会、1業種1社、異業種交流、職業を通じた社会奉仕、I serveという言葉がありました。しかしながら、RIの方針等もあり

ますが、多様性を入れて段々ゆるくゆるくなくなってきているというのが現実だろうと感じます。

これらをしっかりやっていた頃はロータリークラブの価値、ステータス感はかなり高かった気がします。職業人としてのロータリークラブを作り上げていました。それが今では親睦を中心としたロータリークラブができつつあります。楽しければいいというのは何か違うと思います。

私は「ロータリーの木」の言葉をベースにして、チェンジしていくことが大切だと思います。ただし、皆すべて顔が違いうように、84クラブ良いところが少しずつ違います。だから特色あるロータリーとして守るべきところは守ってチェンジしていく。チェンジというのは、より元気なクラブにするためにどうしたらいいのかということだと思います。時代の変化に対応していくということです。

昔はロータリーを前面に出さず、黙って行動すればいいんだというところがあったのですが、今はロータリーの存在を大いにPRする時代になっています。SNS、オンラインなど、色々な手法を活用していくことです。情報社会では、良いことをしても沈黙してはなかなか広がってくれません。大いにPRすべきだと思います。内向きの奉仕、親睦中心でも悪くはありませんが、プラスして外向きの社会奉仕活動は必要です。

今までのやり方、考え方に加え、多様性を含んだ方法、例えば女性、若者、新クラブ、オンラインなどを活用したクラブというのもいいでしょう。

そして、今までの組織から、行動できる組織に変えていくべきではないでしょうか。そのためには必要なところに人数を増やさなければうまくいきません。あるクラブでは、このコロナの時期にも沢山の会員増強をしています。「どういうやり方をされているのですか？」と聞いたら、「私のところは全員が会員増強委員会のメンバーです」と言っていました。組織をどう作るかによっても随分変わってくるんだなと思いました。

単年度主義のロータリークラブですが、こうしたことは長期的に考えないとなかなか難しいと思います。それには戦略委員会が必要になってきます。

ダーウィンの進化論にはこうあります。「最も強いものが生き残るのではなく、最も賢いものが生き延びるのでもない。唯一生き残ることができるのは、変化できるものである」。この新型コロナウイルスが到来して、大きな大きな時代の変化をきたしましたが、私はこういったときだからこそチェンジできるタイミングかなと考えます。

時代は川の流れであると思います。ロータリーにはロータリーの過去から現在までが川の流れるように続いています。日本の戦後経済も色々なことがあって現在まで来ています。しかし、これが止まることはありません。今からまだまだ新しい時代に向かって流れていく。ですから、新しいロータリー、新しい時代に向かってどう成長していくかに意識を持っていくことが必要ではないでしょうか。

③「会員の基盤を広げよう」。目標は5000名です。1クラブあたり3.6人、パーセンテージでは6%です。シェカール・メータさんは1人が1人を入会させようと仰いましたが、私は1人が1人以上の人に「ロータリーに入会しませんか」と声をかけてほしいと思います。特に重要なのは女性と若い人の入会促進です。

同時に退会防止も必要です。高齢会員、生涯会員が随分少なくなったように感じます。居心地が良くないから退会される訳なので、長年貢献して頂いた高齢の方々にどんな処遇が必要かも各クラブの味つけになると思います。また、入会3年未満の人たちにやさしい声をかけることも必要です。

④「ロータリー奉仕デー」。「コロナゼロ・カーボンゼロ支援」というテーマで統一してロータリー奉仕デーを実施して頂きたいと思います。ワールドフード+ふれ愛フェスタ(WFF)は神野実行委員長です。来年4月23日(土)、24日(日)にエンゼル広場・エディオン久屋広場で開催され、テーマは「ゼロミッション～コロナゼロ・カーボンゼロ・ポリオゼロ～」です。こうしたテーマでWFFが開催できることを私も嬉しく思っておりますし、RI会長にも伝達したいと思います。同時に、カーボンゼロ植樹も実施したいと考えております。84クラブ一丸となって記念植樹をすることに意味があります。かなりインパクトのある記念植樹になると思います。

その他にも、2クラブ以上の合同事業で奉仕デーを実施して頂きたいなと思います。

⑤「ロータリーファミリーとの連携強化」も非常に大切です。インターアクトクラブは海外研修など色々な活動をしていますし、ローターアクトクラブも昨年はRAC1グランプリを開催して「緑の散歩道プロジェクト」を実施しました。青少年交換も今年度はコロナ禍でできていませんが来年はできると思います。米山奨学生はホシザキ電機さんで学友と合同の研修会を開き、RYLAセミナーは今年3月にロワジュールホテル豊橋で研修を実施しました。

⑥「ロータリー賞、ガバナー特別賞」にも是非チャレンジして下さい。そして、ヒューストンの国際大会にも沢山の皆さんにご参加頂きたいと思います。

最後に、地区大会で使いましたコロナゼロ・カーボンゼロの映像がなかなか評判が良かったので、もう一度見て頂ければと思います。(ビデオ上映)

どうもありがとうございました。

会長あいさつ・謝辞



名古屋宮の杜RC
鈴木拓将会長

皆さん、細井地区幹事、本日は会長幹事懇談会からこのお時間まで誠にありがとうございました。また、名駅RCの皆様、設営、色々なおもてなしなど、本当にありがとうございました。非常に勉強になりました。

宮の杜RCは創立してまだ5年目を迎えるところです。私もロータリアンとしてまだ5年目で、会長として、本当にこれが会長の姿なのだろうか、いつも自問自答しております。そして我々宮の杜RCも本当にこのようなクラブでいいのだろうか、これがロータリアンとしていいのだろうか、いつも自問自答しながら日々活動しております。

我々は初代会長から「私たちはロータリーの常識はよく分からない。だからこそ世の中の常識で活動していこう」、そう教わってここまで活動してきました。今日、皆さんガバナーのお話を伺って、ああ間違っていなかったんだな、と思いました。ロータリーの常識はまだ分かりませんが、世の中の常識でしっかりと行動していけば、ロータリーとして、ロータリアンとして、誇りを持って活動していることになるということを確認させて頂きました。

これからも親である名駅RCの大きな背中を追いかけていきたいと思いますので、ちょっとやんちゃな子クラブではありますが、これからも共に活動させて頂けるように宜しくお願いします。本日は本当にありがとうございました。

ガバナー会長幹事懇談会

例会前、皆さんガバナー、細井地区幹事、本間地区事務長と2RCの会長・幹事による懇談会が行われ、貴重なアドバイスとご指導を頂きました。



ニコボックス

- ご芳志。
(皆さん、名駅RCガバナー、細井英治地区幹事、本間育子地区事務長)
- 皆さんガバナーをお迎えして!! 本日はお世話になります。
どうぞ宜しくお願い致します。
(名古屋宮の杜RC会長 鈴木拓将さん)
- ガバナー 皆さん、名駅RCガバナー、地区幹事 細井英治様、地区事務長 本間育子様、公式訪問ありがとうございます。(笹谷俊道さん)
- 皆さんガバナー、細井地区幹事、本間地区事務長、今日は宜しくお願い致します。(菅垣 建さん)
- 皆さん、名駅RCガバナー、細井英治地区幹事、本日は宜しくお願い致します。(岩井孝真さん)
- 皆さんガバナー、細井地区幹事、本間地区事務長、ようこそお越し下さいました。宜しくお願い致します。(神野重行さん)
- 名古屋宮の杜RCの皆様、ガバナー公式訪問日によろしくお出掛け頂きました。ガバナー一行様、ありがとうございます。(大橋昭治さん)
- 名古屋宮の杜RCとのガバナー訪問合同例会を記念して。
(西川達郎さん)
- 皆さんガバナー、細井地区幹事、本間地区事務長、ようこそお越し下さいました。(米坂みよ古さん)
- ガバナーをお迎えして。(藤井圓隆さん)
- 皆さんガバナー、ご来訪ありがとうございます。(宮下一成さん)
- 皆さんガバナーのご訪問をお祝いして。(石黒 隆さん)
- その他、配偶者誕生日の方1名よりご芳志を頂きました。